

各位

2012年2月20日  
SBIリサーチ株式会社

**「中国のECアウトソーシングサービス市場に関する報告書②(2010～2011年)」の  
日本語版を発行**

中国国内におけるインターネット調査情報をもとに、日本の事業者に向けた情報・サービスを提供するSBIリサーチ株式会社(東京都港区 代表取締役:沖田 貴史、以下「SBIリサーチ」)は、「中国のECアウトソーシングサービス市場に関する報告書②(2010～2011年)」の日本語版を発行いたしました。

※本報告書は、「上海艾瑞市場咨询有限公司」(上海アイリサーチコンサルティング有限公司 中国上海市 代表取締役:楊偉慶、以下「中国アイリサーチ社」)協力のもと、同社が中国国内で定期的に発表している中国のインターネット事情に関する報告書を日本語に翻訳したものとなります。

※「ECアウトソーシング」とは・・・

EC事業を展開する企業に対して、EC戦略コンサルティング、ECサイト構築、ECサイトプロモーション、ECマーケティング、EC決済サービスなどECインフラ関連サービスを提供する事業モデル。クライアント企業に、上記で述べたECインフラ関連サービスの一部、あるいは一連のサービスをパッケージとして提供する事業モデル双方を指す。本報告書では、「広義のECアウトソーシング」としている。

**【中国のECアウトソーシング事業者のトレンド】**

- 中国のECアウトソーシング事業者数は、中国EC市場の拡大にあわせ順調に増加している。
- 主な中国のECアウトソーシング事業者には、店舗開設からサプライチェーンの運営サービスを提供する「興長信達(ec3s.com.com)」や「宝尊(baozun.cn.cn)」、倉庫レンタルサービスの「五洲在线(mic.cn)」や物流配送サービスの「顺丰快递(sf-express.com)」、ECソリューションサービスを提供する「商派(shopex.cn)」、データ分析サービスを提供する「小艾(fenxi001.com)」などがある。
- 主な中国のECアウトソーシング事業者は、ほとんどが淘宝グループと業務提携をしている。

**【中国のECアウトソーシングサービス市場における今後の発展トレンド】**

- 中国のECアウトソーシング市場は、まだ初期段階ではあるが今後、急速な成長が見込まれる。
- 数年以内に、淘宝グループとは独立した実力のあるECアウトソーシング事業者が出現すると考えられる。
- 一部のフルアウトソーシング事業者は、部分アウトソーシング事業者に転換するであろう。

現段階における中国のECアウトソーシング市場はまだ初期段階にあり、改善すべき課題も多い。しかしすでに一定の成果を納めており、今後、課題を改善することで、急速な発展を遂げると考えている。

また、B2C モールである「淘宝商城 (tmall.com)」の開設に連動し、数多くのECアウトソーシング事業者が誕生し、淘宝グループとの提携を進めてきた。今後は、そういった事業者の一部が淘宝グループ以外のチャンネルを追い求め、淘宝グループから独立し、より実力のあるECアウトソーシングサービス事業者へと成長していく、と考えられる。

ECアウトソーシング市場において、現在はフルアウトソーシング事業者に対するニーズが高い。しかし、今後一定の経験を蓄積したEC事業者は、一部のコア業務を自社に戻し、ECのチャンネル管理を強め、フルアウトソーシング事業者への依存度を減らしていくと考えられる。しかし、アウトソーシング業務に対するニーズが完全になくなるわけではなく、より専門的な指導が求められるため、専門的な部分アウトソーシング事業者が、EC事業者のニーズをより満たせることとなるはずである。

#### ◆その他の主なトピックス

- 中国のECアウトソーシング事業者の種類と役割
- 主な中国のECアウトソーシング事業者の発展状況
- 中国のECアウトソーシングサービス業界における課題
- 自社構築とECアウトソーシングの違い

なお、次回は「中国のネットショッピングユーザにおける研究報告書①(2010-2011年)」を発行する予定です。

今後もSBIリサーチは、日本の事業者を対象に、中国でのEC展開において有益な、最新で正確な現地のインターネット事情を取りまとめた報告書を毎月発行してまいります。

#### ◆研究方法について

本報告書は、主として中国アイリサーチ社が行った業界へのインタビューやオンライン調査を総合的に分析した上、まとめたものです。

業界へのインタビューでは業界のスペシャリストおよび関連企業担当者、エージェン트에詳細なインタビューを行うことで関連業界の主要状況を把握し、販売や市場等に関するデータを取得しています。

オンライン調査では、中国アイリサーチ社のインターネットユーザに対する観測・研究システム「iUser Tracker」と、電子商取引領域を総合的に観測・研究するデータプロダクト「Ecommerce Plus」を使用したユーザへの調査データと一部の公開情報(※)を比較し、最終的に業界規模のデータを構築しています。

(※) 政府が公布するデータ・業界の公開情報・企業年報や季報・業界専門家の見解

その他のデータ、グラフ、情報などをご希望の方は、お気軽に以下にお問い合わせください。

【SBIリサーチ報告書 お問い合わせ・購入お申込みフォーム】

[https://www.veritrans.co.jp/contact/sbiresearch\\_form.html](https://www.veritrans.co.jp/contact/sbiresearch_form.html)

## ◆中国インターネット事情に関する報告書について

本報告書は、中国アイリサーチ社協力のもと、同社が中国国内で定期的に発表している中国のインターネット事情に関する報告書を日本語に翻訳したものとなります。

中国アイリサーチ社は、中国全域に様々なサーチ網を有し、最新かつ正確なデータ分析のもと、報告書を作成しております。SBI リサーチが日本語版を発行することにより、日本の事業者は日本で得ることが難しい現地のインターネット事情をいち早く入手することが可能となります。

### 【SBI リサーチ株式会社について】

社名： SBI リサーチ株式会社

設立年月日： 2009年 11 月5 日

代表者： 代表取締役 執行役員Co-CEO 沖田 貴史

取締役 執行役員Co-CEO 楊 偉慶

事業内容：

- ・中国アイリサーチ社が中国国内で発表している各種インターネット白書の翻訳販売
- ・各企業向けにカスタマイズした個別調査などの中国市場調査事業
- ・中国へ向けたプロモーション展開を行う事業者の広告業務
- ・中国での商標権に関するコンサルティング業務

URL: <http://www.sbi-research.jp/>

### 【報告書に関するお問い合わせ】

SBI リサーチ株式会社 担当： 清水

Tel: 03-6229-0859

お問い合わせフォーム：

[https://www.veritrans.co.jp/contact/sbiresearch\\_form.html](https://www.veritrans.co.jp/contact/sbiresearch_form.html)

### 【データの掲載・取材に関するお問い合わせ】

SBI ベリトランス株式会社 総合企画室 広報担当： 伊藤

Tel: 03-6229-0850(代表) Email: [pr@veritrans.co.jp](mailto:pr@veritrans.co.jp)